学校番号	3027

令和８年度　教育文理科

教科	教育文理	科目	Active Communication	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	自主教材						
副教材等	Writing Method Speaking plus （啓林館）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・時事問題を単に「知ること」で終わらせず、その内容に関して興味のあることを調査し、100 語程度の英語のエッセイとしてまとめて書きます。
・英語の様々な表現や文法をどのように使えばよいかをモデル文やクラスメイトの発表等を通して理解しながら学習を進めていきましょう。
・授業以外でも、図書館やインターネット等を利用し、英語で書かれているニュースや記事、新聞や書籍などを読んで、ナチュラルな英語に触れることを習慣にしましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
英語で聞いたり読んだりした内容を理解し、その理解に基づいて自分の意見や考えを英語でわかりやすく表現するための基本的語彙や文法、表現方法を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
実生活と自己の関わりから問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、英語でやりとりしたり、プレゼンテーションや 80～100 語程度のエッセイとしてまとめることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
グループワーク、ペアワーク、プレゼンテーションなどの言語活動に主体的・協働的に取り組むとともに、現在ある課題を見つめ、未来の教育の対する新たな価値創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を身に着ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自分の考えや意見を適切に表現するための英語の語彙や文法、様々な表現方法を身につけている。	実社会や実生活と自己の関わりから問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、英語のエッセイとしてまとめ表現することができる。	活動に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、未来の教育に対する新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	文の構成 句読点 品詞 エッセイライティングのルール 友達 行事 私の好きなもの Lesson1 Lesson2 ライティングトピック: 地域社会 学校 メディア	・文章の構成について学ぶ ・英語のエッセイの書き方について学ぶ。 ・身近なテーマで、調べ学習やクラスメイトとの意見交流を通して考えをまとめ、英語で表現する。 ・身近なトピックについてのネイティヴ・スピーカーのプレゼンテーションを視聴し、耳を慣らす。 ・語彙や英文を理解した後、オーバーラッピング練習を行う。 ・トピックについての知識を学び、それに対する意見交換を行う。 ・自分の考えをまとめ、50 語程度の英文エッセイを書く。 ・Expository Writing について学ぶ。 ・グループで協働し、地域や学校を調べ、それを紹介する文章や動画を作成する。	a. 文章の構成や英語のエッセイの書き方のルールについて理解している。テーマに必要な英語の語彙や表現を適切に用いて書くことができている。 b. 課題について、調べ学習や意見交流から考えたことや気づいたことを活かして、自分の意見を伝えることができている。 c. 調べ学習や意見交流から考えたことや気づいたことをもとに、積極的に活動に取り組むことができている。	小テスト 課題 定期考査	発表 課題 観察 定期考査	観察 振り返りシート

2	発表 「日本文化・世界の文化について」 Snowball Writing Four- panel manga Lesson3～7 ライティングトピック: 観光 SNS 海外 仕事 環境 教育 技術	・伝えたい日本の文化について調べ学習やクラスメイトとの意見交流を行い、紹介文を英語で書き、発表する。 ・日本文化との相違点・類似点などに留意しながら、海外の文化について調べ学習やクラスメイトとの意見交流を行い、紹介文を英語で書き、グループプレゼンテーションで発表する。 ・Narrative Writing について学ぶ。 ・Descriptive Writing について学ぶ。 ・小説や物語について考える。 ・イラストを英語で描写する表現をペアやグループで考え、発表する。 ・グループで物語を英語で書き、発表する。 ・ディスコースマーカーについて学ぶ ・社会的な話題についてのネイティヴのプレゼンテーションや視聴し、その内容や語彙を理解する。 ・与えられた課題について調べ、クラスメイトと意見交換を行う。自分の考えを、60～80 語程度の英文エッセイに書く。また、添削をもとにより良い表現や内容を考えリライトする。	a. テーマに必要な英語の語彙や表現を適切に用いて書くことができている。パラフレーズができる。 b. 課題について、調べ学習や意見交流から考えたことや気づいたことを活かして、自分の意見を伝えることができている。 c. 調べ学習や意見交流から考えたことや気づいたことをもとに、積極的に活動に取り組むことができている。	小テスト 課題 定期考査	発表 課題 観察 定期考査	観察 振り返りシート

3	発表 Show and Tell Debate Lesson8～10 ライティングトピック 教育 技術 地域社会 社会問題 時事問題	・Persuasive Writing について学ぶ。 ・自分の好きなものをおすすめするスピーチを行う。 ・「文化、教育、社会、健康、環境」などのトピックについて、肯定と否定の両方から自分の意見を書き、客観的なデータなどを用い補足する。 ・グループで意見文を推敲し、肯定と否定のグループに分かれてディベートとして発表する。 ・社会的な話題についてのネイティヴのプレゼンテーションを視聴し、知識や語彙を増やす。 ・トピックについての課題や解決策（提案）を自分なりに考察し、分かりやすい表現で自分の意見を伝える。また、相手の意見をよく聞き、その要旨を第三者に伝える活動を通して、自分の考えをまとめ、80～120語の英文エッセイにする。添削をもとにより良い表現や内容を考えリライトする。	a. テーマに必要な英語の語彙や表現を適切に用いて書くことができている。パラフレーズができる。 b. 課題について、調べ学習や意見交流から考えたことや気づいたことを活かして、自分の意見を伝えることができている。 。 c. 調べ学習や意見交流から考えたことや気づいたことをもとに、積極的に活動に取り組むことができている。	発表 課題 定期考査	発表 課題 観察 定期考査	観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度